



東日本大震災 被災地演奏活動応援

♪♪ティータイムコンサート♪♪ by 星々の音楽隊

～「星々の音楽隊」は、星のように輝く
全ての人々の生命と心が音楽で繋がりますように～
…そんな願いがこめられています。

日時	2012/8/4(Sat) 15:00 start ～ティータイム有～ (開場14:45・終演予定 16:30)	
会場	レストラン『クレチュール』	
入場料	¥3,000 (美味しいシュークリーム&お茶付き♪) 35名様限定となります。お早めにご予約下さい	
主催	“Keep Our Hope Alive!!” (主宰:Soprano♪中村初恵)	
共催	レストラン『クレチュール』	
ご予約 お問合せ	クレチュール 東京都目黒区自由が丘1丁目3-17-101. TEL, 03-3725-5005 http://homepage3.nifty.com/createur E-mail: yossy.mozart@nifty.com または、各演奏家へ	
曲目	<p>～デュエット～ Pie Jesu / A.L.ウェーバー フィガロの結婚よりアリア ほか ～ソロ～ リラの花 / S.ラフマニノフ セレナーデ / F.シューベルト ほか ～ピアノソロ～ チャイコフスキー“四季”より 前回の東北での演奏活動の ご報告など / 竹浪明</p>	<p>東急東横線自由が丘駅より徒歩3分</p>

***** 出演者のプロフィール *****

～Soprano～ 中村初恵 *Hatsue Nakamura*

東京音楽大学声楽科卒業。藤原歌劇団オペラ研修所修了
ロシア国立マリンスキー劇場専属研修生のオーディション合格。
2004年より指揮者ゲルギエフの姉ラリッサ・ゲルギエワ氏の弟子として
劇場で3年近くにわたり研鑽を積む。ロシアやキエフ、フィンランドなど
海外のコンサートにも多数出演。国際オペラ・声楽コンクールにて受賞
多数。サンクト・ペテルブルグ市芸術財団より「我が街の音楽家」の
称号を授与。書籍「みんなの未来の仕事(学習研究社出版)」声楽家の
ページ担当、掲載。レコーディング、オーケストラとの共演など多数。
2010年東京文化会館でのデビューリサイタル開催。同年9月1st.ソロ
アルバム『歌-祈り』がプラネティレーベルよりリリース。ロシア歌曲の翻
訳も務めている。
学生時代より施設や病院などでのコンサート出演や企画に携わる。
ロシア文化フェスティバル IN JAPAN(ロシア外務省など主催)に出演
中。大震災直後より東北各地の避難所20ヶ所以上で演奏、1000人以上
の被災者の皆さんと「ふるさと」を歌ってきた。
HP <http://www.hatsue-music.jp> Facebook Hatsue Nakamura

～Pianoforte～ 木戸俊輔 *Shunsuke Kido*

桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業、同大学院修了。ピアノ・
オルガン・シンセサイザーと共にクラシックをベースとし、多彩なアーティ
ストとのコラボレーションを中心に舞台・映画・レコーディング等、多岐に渡
り演奏活動展開。自宅にて後進の指導もあたる。
演奏者の呼吸を感じ、繊細でダイナミックなピアノで共演者をも魅了す
る素敵なピアニスト(by中村)。

～Baritone～ジェフリー・トランブリー *Jeffrey Trambley*

アメリカ合衆国ミネソタ州ミネアポリス出身。1995年にチェコ共和国
ジェロティン音楽院にて声楽を学び、音楽院代表としてチェコ共和国
音楽コンクールに出場。外国人として初めて第一位を得た。声楽監督で
あるハナケフェロヴァ氏にて三年間の研鑽を終え来日。
東京音楽大学大学院音楽研究科声楽専攻修士過程を修了。イタリア国
トリノのエリオ・バッターリア氏のマスタークラスやベルリン音楽大学の
ジョナサン アルダー氏のマスタークラスに参加。モーツァルトの「魔笛」
や「ドン・ジョバンニ」、「オペラ座の怪人」、歌曲ではシューベルト「冬の旅」や
ドヴォルジャク「聖書の歌」など、様々な曲を歌い、レパートリーの幅を
広げている。2008年1stシングル「ソア」発売。現在、武蔵野学院大学准教
授、新国立劇場オペラ研究所での英語歌唱指導、さらにはフリーランスナレ
ーターとしても活動している。“Keep Our Hope Alive”を支えている。

～ Pianoforte ～ 山岡喜世子 *Kayoko Yamaoka*

桐朋学園芸術短期大学及び同大学専攻科卒業。P・M・Aマスタークラス
9年過程修了。ニース国際夏季講習武蔵野サマースクール・インターナ
ショナル・スクール等、多数参加など長く研鑽を積む。2008年より江東区
うたごえサークル『しろつめくさ』にて指導兼伴奏を務める。2009年中央区
の合唱団にて指揮者デビュー。著名演奏家との共演も数多く、アンサンブル、
指導、ソロでの演奏など幅広く活動。

～写真・俳句～ 竹浪明 *Akira Takenami*

映像作家・文筆家・東京造形大学映画専攻講師。
「蘭賞」(俳句)、「平間至写真賞優秀賞」、他受賞。
写真集『象と大樹と子供たち』(角川学芸出版)、写真+句集『花の揺り籠』
(文芸社)他。DVD『のら暦*ねこ休みネコ遊び*』(UPLINK)。東日本大震災復興
支援チャリティ「Tシャツアート展」出展。メキシコ「詩の春の会合」他で朗読。
2012年8月24日 UPLINK で新作映画『水の馬、火の兔、風の獅子』公開。
<http://takenamiakira.jp>

東北被災地で演奏した場所 岩手県／釜石市・宮古市・陸前高田市、石巻市 宮城県／亶理町・塩竈市 福島県／相馬市

現地で演奏したアーティスト 伊藤恵子・ジェフリー・トランブリー・中村初恵(代表)・山岡喜世子・竹浪明

ボランティアスタッフ 江角孝介・桐生達夫・高田華紋・三森裕・渡邊浩二 主な協力企業 アクティブツアー・プラネット・ワイ

次回東北演奏参加者 中村初恵(コーディネーター)・ジェフリー トランブリー・三浦由紀・山岡喜世子 他ボランティアスタッフ

“Keep our Hope Alive!!” by 星々の音楽隊

もうすぐ春を迎えようとしていた2011年3月11日、東北・関東地方を未だ体験したことのないような大地震が襲いました。そしてそれは、津波、火事、原発事故・・・様々な大被害を、多くの悲しみや困難をもたらしました。けれども同時に一命をとりとめ、助かった方々もたくさんいらっしゃいました。震災直後、「同じ時代に生きている私に何ができるのだろうか？」絶望感の中でそう考えたとき、音楽家である私ができることはただ一つ、「音楽がもたらしてくれる力を信じて演奏すること」私にはそれだけしか思い浮かびませんでした。思い切って提案したチャリティーコンサートには多くの仲間がすぐに手を挙げて賛同してくださり、都内で数回のチャリティーコンサートを開催、現在の賛同者は50名以上にのぼっています。震災2か月後に被災地へ行く機会を得た私は、たくさんの避難所で演奏し被災された皆さまと交流する貴重な経験をさせていただきました。この一年間、被災者の皆さんの涙、歌声、思いやり、そして「どうか元気で、また歌いに来てください。」その言葉を忘れたことはありませんでした。参加者は皆ボランティアです。「音楽やアートを通じて人々が輪になり、心を結び、希望の光をつないでくれる」そう信じて、素晴らしいアーティストの仲間とともに被災者の方の心が元気になるまでこの活動を続けていきたい・・・そんな風に願って活動しています。震災から早1年、仲間とともに被災地へ向向き演奏する機会をいただきました。できることを少しずつ、Keep our Hope Alive !! 次回の東北での演奏は8月31日～9月2日です。岩手県宮古市・宮城県亶理町・福島県郡山市を予定しています。こうして皆さんに出逢えたことに心から感謝して、命の限り、みんなで希望の光を繋いでいけることを願って・・・☆

代表 中村初恵 (東北コーディネーター・チラシ制作)